

## 2級模試問題(2021)

CSR検定サポート事務局

問題1 「SDG Compass」に関する下記の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

- ア. SDG Compassは、SDGsを経営に組み込むための実践的かつ効果的な手順として5つのステップ（①SDGsを理解する②優先課題を決定する③目標を設定する④経営へ統合する⑤報告とコミュニケーションを行う）を提示している
- イ. 自社事業の影響領域の特定にあたって、企業は影響の評価と優先課題を決定するための出発点として、供給拠点・調達物流から生産・事業を経て製品の販売・使用・廃棄に至るバリューチェーン全体を考慮することを求められている
- ウ. バリューチェーンマッピングでは、SDGsの諸課題に「負」または「正」の影響を与える可能性が高い領域を特定することを目的としており、現在の影響と将来考えられる影響の両方にしかるべき配慮をする必要がある
- エ. バリューチェーンマッピングでは、バリューチェーンの各段階においてSDGの17の目標の全てにつき詳細な評価を行うことが求められている

問題2 次の記述で、適切なものはいくつあるか。

- 1984年の「インド・ボパール化学工場事故」、1997年の「ナイキのサプライチェーン上の搾取労働事件」など、多国籍企業による人権侵害事件を受けて、国連でも多国籍企業による人権侵害問題として大きく取り上げられ、その結果、国連での法規制強化に繋がった
  - 2011年の国連「ビジネスと人権に関する指導原則」は、人権の保護、尊重という二つの新しい枠組み（ラギーフレームワーク）を実施するためのもので、さまざまなCSRイニシアティブにも多大な影響を与えた
  - 「国連ビジネスと人権に関する指導原則」を各国で着実に実施するための「国別行動計画（NAP）」は2020年11月現在で、日本を含む24カ国が策定している
  - 多くの日本企業はコンプライアンスをCSRの基本として強調するが、これまでは国内だけでなく海外事業においてもソフトロー中心であり、ハードローへの関心は必ずしも高くなかったと言われている
- ア. 1つ  
イ. 2つ  
ウ. 3つ  
エ. 4つ

問題3 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

- ① 2016年、「GRIガイドライン」は「GRIスタンダード」に改定された。スタンダードに基づいて作成されたサステナビリティ報告書では、企業が持続可能な発展に対して与えるプラス・マイナスの寄与に関する情報が提供される。特徴は、報告書に求められる事項が明確化されたことであり、要求事項と推奨事項、（ A ）の3つに分かれている。
- ② 2012年に米国で金融界、投資家、環境団体などが連携して、企業が抱える環境、社会などの非財務情報を開示する制度化を進めるため「SASB (Sustainability Accounting Standards Board:米国サステナビリティ会計基準審議会)」が設立された。SASBの目的は、（ B ）に重要な指標を特定することで各企業の開示情報を比較可能にし、投資家の適正な意思決定に寄与することを目的にしている。
- ③ IIRCの「国際統合報告フレームワーク」で強調されている、「統合思考」(integrated thinking)とは、財務領域と非財務領域にバラバラに存在するさまざまな資本を繋ぎ合わせ、中長期的にわたる価値をどう創造していくかについて、（ C ）のある情報として開示する考え方である。

- |         | A   | B      | C |
|---------|-----|--------|---|
| ア. 注意事項 | 業種別 | バランス性  |   |
| イ. 注意事項 | 項目別 | ストーリー性 |   |
| ウ. 手引き  | 業種別 | ストーリー性 |   |
| エ. 手引き  | 項目別 | バランス性  |   |

問題4 下記の中で、国際認証制度に該当しないものを一つ選べ。

- ア. SBT  
イ. GAP  
ウ. FLO  
エ. FSC

問題5 「CSR指標の設定とインパクト評価」に関する次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切な組み合わせを一つ選べ。

- ① 経営目標の進捗状況を把握するために指標を設定し（「 A 」）を図ることはマネジメントの基本である。
- ② 目標設定に当たっては、実現可能性はひとまずおいて長期的な視点で達成すべき状態を描き、いわゆる（「 B 」）アプローチを意識的に取るべきである。
- ③ 「インパクト」という概念は、ISO26000のCSRの定義にも組み込まれているように、近年、その測定や評価への関心が高まっている。プロジェクトの目的はどれほど達成されたのか、その結果、どこにどのような変化が生じたのかという、（「 C 」）つまりインパクトとしてどのような波及効果があったのかが問われるようになってきた。

- |         | A        | B      | C |
|---------|----------|--------|---|
| ア. 見える化 | アウトサイドイン | アウトプット |   |
| イ. 数値化  | バックキャスト  | アウトカム  |   |
| ウ. 数値化  | アウトサイドイン | アウトプット |   |
| エ. 見える化 | バックキャスト  | アウトカム  |   |

問題6 次の文章の空欄に該当する語句で、最も適切なものを一つ選べ。

- GRIスタンダードの「報告内容に関する原則」は①ステークホルダーの包摂②持続可能性の文脈③マテリアリティ④（ ）の4つである。
- ア. 論理性  
イ. 正確性

- ウ. 信頼性
- エ. 網羅性

問題 7 「マテリアリティの特定」に関し議論しています。GRIスタンダードの考え方に照らし、最も適切な発言をしている社員は誰か。

- A社員：マテリアリティの特定の方法だけど、やはり「ステークホルダーの期待への配慮」とあるとおり、ステークホルダー目線での重要性の判断が優先されるべきと思います
  - B社員：ステークホルダーとの関係で言えば、ステークホルダーの関心が高いのに、マテリアリティに含めなかった場合は、その理由を説明できるようにしておく必要があります
  - C社員：企業目線での重要性の判断と、ステークホルダー目線での重要性の判断が一致する領域に入るテーマに限定すべきと考えます
  - D社員：自社事業との関連性の高い課題（テーマ）が、自動的に、優先すべきマテリアリティとなるものと思いません
- ア. A社員
  - イ. B社員
  - ウ. C社員
  - エ. D社員

問題 8 国連責任投資原則（UNPRI）に関する次の記述で、不適切なものはいくつあるか。

- 1. 私たちは、資産運用業界に対してESG課題の適切な開示を求めます。
  - 2. 私たちは、活動的な（株式）所有者になり、所有方針と所有慣習にESG課題を組み入れます
  - 3. 私たちは、投資分析と意思決定のプロセスにESGの課題を組み込みます
  - 4. 私たちは、投資対象の主体において本原則が受け入れられ、実行に移されるように働きかけます
- ア. 1つ
  - イ. 2つ
  - ウ. 3つ
  - エ. 4つ

問題 9 ISO26000に関する次の記述で、最も不適切なものを一つ選べ。

- ア. 企業は、自社のサプライヤーの不法行為から利益を得ていた場合、「加担した」とみなされる
- イ. 企業は、他者の人権侵害に明確に反対しない場合、「加担した」とみなされることがあるので最新の注意が必要である
- ウ. 企業は、ISO26000で提示されている中核主題および実践すべき課題に全て取り組むことが求められる
- エ. 企業は、法の支配を尊重すると同時に、適切な法的保護手段がない国においては、国際行動規範に従うことが求められる

問題10 「2015 年はサステナビリティの大転換の年」と言われるが、下記の出来事で2015年に起きたものはいくつあるか。

- 1. 英国でサプライチェーンの人権侵害を問う「現代奴隷法」が成立
  - 2. 米国ハーバード大学ビジネススクールのマイケル・ポーター教授がCSVを提唱
  - 3. 欧州委員会は今後の欧州戦略を示す「欧州グリーンディール」を提示した
  - 4. 金融庁が「日本版スチュワードシップ・コード」を発表
- ア. 1つ
  - イ. 2つ
  - ウ. 3つ
  - エ. 4つ